

国立国際医療研究センター**つばいもとゆき
国際医療協力局の坪井基行 医師が
日本感染症学会の****「令和3年度 北里柴三郎記念学術奨励賞」を受賞しました**

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（略称：NCGM）国際医療協力局の坪井基行医師が、日本感染症学会の「令和3年度北里柴三郎記念学術奨励賞」を受賞しました。

4月22日（金）、第96回日本感染症学会総会・学術講演会で受賞式が行われました。



「北里柴三郎記念学術奨励賞」は、日本感染症学会とそれに関連する領域において優れた研究を発表した40歳以下の会員から毎年一人選出される賞です。



受賞の対象となった論文は「Prevalence of syphilis among men who have sex with men: a global systematic review and meta-analysis from 2000-20」です。

本論文は、2021年7月『The Lancet Global Health』に公開されています。

[https://www.thelancet.com/journals/langlo/article/PIIS2214-109X\(21\)00221-7/fulltext](https://www.thelancet.com/journals/langlo/article/PIIS2214-109X(21)00221-7/fulltext)



坪井基行医師

【坪井基行医師 略歴】

2011年 岡山大学医学部医学科卒業
2011年 虎の門病院 初期研修医
2013年 亀田総合病院 内科合同プログラム 後期研修医
2015年 国立国際医療研究センター 総合感染症コース フェロー
2017年 世界保健機関 西太平洋事務局 HIV/肝炎/性感染症課 ボランティア
2018年 ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 Professional diploma 修了
(Tropical Medicine & Hygiene)
2019年 ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 修士課程修了
(Tropical Medicine and International Health)
2020年 国立国際医療研究センター 国際医療協力局
2021年 世界保健機関 パプアニューギニア国事務所 COVID-19 対応疫学コンサルタント

- ・日本感染症学会 感染症専門医
- ・インфекションコントロールドクター
- ・日本内科学会 総合内科専門医
- ・日本内科学会 認定内科医

【NCGM 国際医療協力局について】

NCGM 国立国際医療研究センター国際医療協力局は、グローバルヘルス分野における専門機関として、厚生労働省、外務省、国際協力機構（JICA）等の政府・関係機関や、世界保健機関（WHO）をはじめとする国際機関、大学・研究機関・学会等のアカデミア、さらには NGO や企業等の幅広いパートナーと連携し、低中所得国における技術協力プロジェクトへの専門家派遣、国内外の保健医療人材の育成のためのさまざまな講座や研修の提供、国際保健医療の研究、国際会議等を通じた政策提言など、低中所得国の医療や保健衛生の向上を図るため様々な活動を行っています。

★本件に関するお問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（NCGM）

国際医療協力局 広報情報課

昆 弘人

TEL : 03-3202-7181（代表）内線：2744

E-mail : koho@it.ncgm.go.jp

<https://kyokuhp.ncgm.go.jp>